



# 商工のみ

vol.34

2012. 1. jan

能美市商工会

能美市寺井町347番地

TEL(0761)58-4230 FAX57-3510

URL <http://nomi.shoko.or.jp/>

平成二十四年

# 迎春



明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、新春をご健勝でお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

ご承知のとおり、昨年三月十一日に日本を襲った未曾有の「東日本大震災」は、東北地方を中心として国内に甚大な被害をもたらしました。被害にあわれた方々に、改めて哀悼の意を表しますとともに、国を挙げて復興に取り組み、一日も早い再生への道を歩み進むことを祈念するものであります。

会員皆様方から、たくさんのお義援金をお寄せいただきましたことに對しまして深く感謝を申し上げます。

さて、我が国経済は、東日本大震災と震災により起きた原子力発電所事故の影響を受け、急激に景気が悪化し、極めて厳しい事態に陥りました。

その後、高止まりする超円高の継続や長引くデフレの影響、小規模・零細企業の廃業、さらには、電力供給不足、産業空洞化が懸念され、中小企業を巡る経営環境は極めて厳しい状況にあります。

管内中小・零細企業においては、



## 年頭にあたって

商工会長 田上好道

売上高の減少・低迷、採算や資金繰りの悪化などにより苦しんでおり、依然として厳しい状況で推移しています。

こうした中で、私どもは「商工会は行きます」聞きます」提案します」会員満足向上運動」をスローガンに掲げ、管内企業への巡回訪問・巡回指導を実施し、地域に密着した経営支援サービスに努めてまいりました。また、商工会の目的である「地域における商工業の総合的な改善発達を図り、あわせて社会一般の福祉の増進に資する」を推進するなど、地域の産業振興に取り組んでいるところであります。

今年も中小・零細企業の経営力・生産性の向上のための支援を一層強化すべく、職員の資質・能力向上、商工会組織の活性化を図り、地域の総合的経済団体、指導団体としての役割を果たしていく所存であります。

この新しい年が会員の皆様方にとりまして、明るい展望の持てる年となりますよう心からお祈り申し上げますとともに、地域社会の発展を祈念し、新年のごあいさつといたします。



### 日本をとりまく内憂外患

衆議院議員 森 喜朗

平成二十四年の新春を会員の皆様には健やかにお迎えのことと存じます。

日本を取り巻く内外の情勢は、行き過ぎた円高と厳しい雇用情勢。巨額の政府債務と綻びが見え始めた社会保障制度。それに昨年末になって野田総理主導で急浮上した環太平洋連携協定に向けた対応の急務があります。

膨大な政務債務を抱える日本にとって他人事では無いユーロ圏各国の政府債務返済不能に端を発した混乱は、日本の円高を更に進行させ憂慮されています。

これらに加えて昨年三月十一日に発生した東日本大震災の遅れに遅れている復興政策があります。

更には四年はやらないと公約していた消費税の実施課題や防衛大臣の食言で先の見えない普天間基地問題があります。前のめりで意気込みだけが空回りして官僚をポイコットした粗い政策立案能力がきわだつ民主党政権には手に余るのが目に見えています。

「二度くらいやらせてみたら」という選挙での国民の判断は、結果的にこの国を混乱させるだけでした。

いたずらに政権に固執して連立を再編成する余裕があるのか。小沢問題の判決もあり正に正念場です。いずれにしろ任期を一年残して、今年には総選挙も十分に視野に入れておく必要があると考えております。本年の皆様のご多幸をお祈り申し上げます。



### 新年のご挨拶

能美市長 酒井 悌次郎

輝かしい平成二十四年の新春を、ご家族お揃いで迎えのことと心からお慶び申し上げます。日頃より商工会の皆様方には市政全般にわたり多大なご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

昨年は、国内では未曾有の被害となった東日本大震災と安定しない政局、国外においては欧州経済の混乱、タイでの大水害と激動の一年でした。円相場においても数年前までは100円前後であったものが今では70円台にまで上昇し、日本経済、国内企業を取り巻く環境は依然として厳しく、企業経営においては日々苦勞されていることと推察いたします。

国内全体が厳しい経済環境にある中で、市内においては一昨年から大型投資による企業進出が相次いでおり、これに伴い雇用状況の改善と市内企業への波及効果を大いに期待するものであります。

また、北陸新幹線の平成二十六年度金沢駅開業は、人口の流動化を劇的に押し進めることは間違いなく、交流人口の拡大・定住化促進・能美市の

のブランド力向上による更なる市勢伸展を、官民協働で取り組む姿勢として「観光元年」を掲げ、各分野で積極的に取り組む体制「能美市観光推進協議会」を立ち上げたところであり、今後は、産学官が連携して観光ビジョンを策定し、実行に移してまいります。

まだまだ、出口の見えない暗闇の中を彷徨っているような状況ではありますが、このようなときこそ商工会と市とが一致団結して、千年に一度と言われる困難に的確に対応し、さらに発展していく必要があります。市としましては、従来以上に積極的な支援体制で取り組んでまいります。

商工会員皆様が今年一年ご健勝で、少しでも明るい一年となりますようご祈念申し上げます、新年のご挨拶いたします。



### 臨時総代会開催

臨時総代会が十一月十二日(土)、辰口福祉会館別館大研修室で開催され、定款の一部が改正されました。改正の内容は、業種別総代の定数を業種別会員数の実態、および地域産業構造の変化に合わせて改正するもので、改正後の業種別総代の定数は、次のとおりです。

業種	定数	増減
建設・同関連業	32	1
繊維業	13	△2
鉄工業	17	
その他の工業	15	△1
商業	28	
九谷焼関連業	16	
サービス業	29	2
合計	150	

### 時局講演会開催

能美市商工会は十一月十二日、辰口福祉会館大ホールで、講師に経済ジャーナリスト須田慎一郎氏を迎えて「底なし」日本経済大不況、日本経済の本当の姿と大不況の出口を探る!と題して時局講演会を盛大に開催しました。参加者は約400名で「経営者には過去の成功にとらわれな

い発想の転換が重要だ」と解説をいただきました。 (協力) 小松 法人会、市内 金融機関、能美市)



### 全国表彰受賞

第五十一回商工会全国大会が十一月二十四日、東京・渋谷のNHKホールで開催され、理事の太田昭一さん、山本修さんが全国商工会連合会長表彰(役員功労者)を受賞されました。また、事業推進商工会として、能美市商工会が商工会法施行五十周年特別枠部門(会員増強運動)、共済部門(新規加入人数)を受賞しました。

### 商工貯蓄共済加入推進 2年連続県下NO.1表彰

石川県商工会大会が十一月二日、石川県地場産業振興センターで行われ、能美市商工会が二年連続で商工貯蓄共済強化月間最優秀商工会の石川県商工会連合会長表彰を受賞しました。会員皆さまの本共済制度に寄せる期待の表れが今回の受賞につながったものと感謝いたします。

### 女性部

#### 県表彰受賞

女性部は十一月十一日、石川県交通安全県民大会において「交通安全活動功労団体の石川県警察本部長表彰」を受賞しました。

昭和五十七年から継続的に「秋の交通安全キャンペーン」を実施し以来、二十一年間にわたり地域に貢献した地道な活動が高く評価されたものです。

### 歳末助け合い入札展 益金を能美市へ寄付

歳末助け合い入札展が十二月九日(金)から十一日(日)の三日間、寺井地区公民館で開催されました。本会業種部会・青年部・女性部のご厚志(二十五万円)と合わせた益金1,243,895円は十二月二十日、社会福祉に役立ててもらうため、能美市へ寄付させていただきました。ご寄付をいただきました皆様には感謝し、深くお礼申し上げます。

### 市内企業見学会&講習会

工業部会 工業部会は十一月十八日、県内で話題の先進企業の一つで昨年十月に



操業を開始した最先端工場の日本ガイシ(株)石川工場の見学会と能美市出身で金沢学院大学文学部准教授として活躍されている石崎建治氏を迎えて

経営講習会を開催しました。工場見学会では資源を活用する先端的工場運営を理解することができました。経営講習会では歴史的検証から加賀藩の算盤侍である猪山直之を例にした厳しい時代のヤリクリを勉強し、現代の厳しい環境を乗り越える手法を学び取ることができました。どちらの事業も企業経営等の凡事



徹底の中で「勝ち残る、生き残る」という目標推進のための執念を感じ取ることが出来た有意義な研修会となりました。

女性部

市内企業探訪



女性部は十一月十八日(金)、市内大手企業の東レ(株)石川工場と北陸カラーフォームを視察研修しました。東レ(株)石川工場では会社概要や話題のボーイング787に使用されている炭素繊維について説明を伺った後、展示室でその現物や数々の東レ商品を拝見させていただきました。

市の液化化現象の現地および今年五月に開業を控えた東京スカイツリーを見学しました。浦安市では道路のマンホールが浮き上がったたり、歩道に段差が生じたりしている箇所がまだまだに見られ、震災の大きさを実感しました。



繊維部会

視察研修

繊維部会は十一月二十四日、コマツ栗津工場を見学しました。建設機械を一日に約三十台生産する「生産ライン」の工程など、工業製品のモノづくりのプロセスを学びました。



鉄工部会

県外視察研修

鉄工部会は十一月二十五(二十六)日、北九州市の新日本製鉄(株)八幡製鉄所を視察し、溶鉱炉や熱延工場などを見学しました。高温の鉄が延ばされていく様子が圧倒され、また、大変大な敷地で広い工場内にもかかわらず作業員はまばらで、コンピュータによる生産管理が徹底され、世界的なリーダー企業であることを再認識させられました。



ました。

午後は、コーヒー製品の製造工場「AGF味の素鈴鹿工場」を訪問し、「おいしいコーヒーの入れ方」などを教わり、サービス業のプロたちも関心を持って聞き入りました。



まちづくり委員会

市内視察研修



まちづくり委員会は十月二十八日、能美市立博物館、国指定史跡秋常山古墳群、手取フイツシユランド「ウルトラマンスタジアム」を視察しました。能美市の観光光年間に合わせ企画しましたが、身近にありながら、初めて訪れる場所ばかりで改めてまちづくりの観光素材を知ることができ、有意義な視察となりました。

交流委員会

県外視察研修

交流委員会は十一月十五日、富山県射水市商工会および同市内の徳永食品(株)を視察しました。射水市商工会では富山県立大学との産学官連携事業や合併後の商工会の運営について懇談し、また、徳永食品(株)では工場の品質管理等について学びました。



九谷部会

経営講習会

九谷部会は十一月三十日、寺井地区公民館で、浜田隆光氏を講師に迎えて「九谷焼」新成長戦略「〜想いを伝える売上アップの凄じかけ〜」と題して経営講習会を開催しました。今回の講習会は、参加者がグループになって相互に業界成長戦略を考

える形式で実施しました。今なお厳しい経営環境の中、業界が抱える課題の解決策や各事業所の売上アップの方策等々について、体系的に各種事例を交えながら聴講者に熱く語られました。今後の事業運営において大変参考になる有意義な講習会でありました。



繊維部会&工業部会

合同講習会

繊維部会・工業部会は十一月二十四日、講師に(株)ルバンシユの千田和弘社長を迎えて合同経営講習会を開催しました。県内の素材を使った化粧品作りと異業種連携について話を伺いました。



交流委員会

市内企業見学キャラバン

交流委員会は十一月二十九日・十二月十五日の2日間、北陸先端科学技術大学院大学の学生と市内企業八社を見学しました。この事業は先端大の学生に企業研究とキャリア形成の機会を提供し、能美市内の企業の雇用機会を拡大するために昨年度から実施しているもので、学生は各企業の取り組みなどに興味深く聞いていました。



サービス部会

経営講習会

サービス部会は十二月五日、ふるさと交流研修センター「さらい」で、(株)Office CandOの矢島久美氏を講師に迎えて、「コミュニケーション研修」お客様と信頼関係を

築こう〜と題して経営講習会を開催しました。お客様の満足はスタッフのコミュニケーションで決まることやクレーム対応のポイントなどを学びました。



イービィエッチ 2011 in のみ

青年部は十一月十三日、寺井体育館で、能美市内外の小学生を対象に、ドッチボール大会を行いました。多くの能美市の小学生に混じり、山中、川北からも参加いただきました。(裏紙面へ続く)



(前紙面より)  
キングオブプラカードコンテストでは、それぞれのチームが個性ゆたかなチームアピールを描いていたかったです。

また、今年初の試みとして、おもてなしの心で豚汁の炊き出しを選手や保護者・応援の皆さんに振る舞い、寒い中に温かいもので喜んでいただきました。

体育館の中はとて白熱した戦いが繰り広げられ、最後はきれいに帰るということで参加した小学生全員で雑巾がけです。

この大会を通じ、子供たちには大変喜んでいただき、また、保護者の皆さんにもいろいろご協力いただきありがとうございました。



女性部

広域視察研修

能美山中広域女性部は十一月九日、「ブランド商品成功までに到った女性企業家に学ぶ」をテーマに、岐阜県郡上市の(株)明宝レディースを視察しました。



本川榮子会長より主力商品である「明宝ケチャップ」を作り上げるまでの苦労話や地域との連携、子育てと家庭を両立しながら働きやすい職場環境づくりに努めてきた女性ならではの企業方針等を伺うことが出来ました。

「これまでも失敗はたくさんあったが、やってみなければわからない。『やる気、勇気、元気』の本川会長の意気込みに女性の芯の強さとパワーを感じました。

労働保険  
事業主説明会

日時 平成24年1月17日(火)  
13時30分～16時00分  
会場 小松商工会議所3階 研修室  
内容 各種給付金・労働保険の概要

申込・問い合わせ先  
能美市商工会

新入会員紹介

◎情報処理サービス業(湯合町) つぎどコ屋

森元 誠 (サービス部委)

商工会行事予定

4日(水)	仕事始め式
5日(木)	広域会長・副会長研究会
17日(火)	産学官意見交換交流事業
22日(日)	青年部新年例会
22日(日)	女性部新年例会
14日(火)	女性部福祉事業 (おはぎづくり)
15日(水)	広域役員研修会
17日(金)	工業部会総会
19日(日)	第164回珠算検定
《部会総会》	2月中旬予定
建設部会、織維部会、鉄工部会 商業部会、九谷部会、サービス部会	

商工会は

行きます 聞きます 提案します

“商売繁盛”は商工会の約束

商工会活動の原点は、地域の事業者をくまなく巡回訪問して、これから計画していることや困っていることなどの相談に乗り、状況に応じた最適の経営支援サービスを提供することです。地域を良く知る商工会だからできることです。商工会は、常に皆さんのそばにいて、汗をかくことを惜しみません。